

2020年版通商白書目次

第1部 コロナショックと世界経済の状況

第1章	コロナショックで激変した世界経済	3
	1. 世界経済のグレート・ロックダウン	4
	2. 供給ショック	12
	3. 需要ショック	15
	4. 雇用・所得ショック	20
	5. コロナショックのメカニズム	21
	6. 感染症の見通し	23
	7. 各国の経済対策状況	24
第2章	世界経済の先行きに迫るリスク要因：資源価格	35
	1. 資源価格の動向	36
	2. 原油価格の動向	37
	3. OPECの原油生産の動向	38
	4. 米国の原油生産の動向	39
	5. 安定した原油市場の重要性	41
第3章	各国経済動向とリスク要因	43
	第1節 米国	44
	1. 経済動向	44
	2. 通商動向	52
	第2節 欧州	57
	1. ユーロ圏	57
	2. 英国	68
	3. 英国のEU離脱を巡る動向	75
	第3節 中国	79
	1. 中国のマクロ経済動向	79
	2. 政府の対策	85
	第4節 東南アジア・南西アジア	88
	1. 東南アジア（ASEAN諸国）の経済動向	88
	2. 南西アジア（インド）の経済動向	101
	第5節 中南米	107
	1. 中南米地域の経済動向	107
	2. メキシコの経済動向	108
	3. ブラジルの経済動向	114

4. アルゼンチンの経済動向	120
第6節 ロシア	127
1. マクロ経済動向	127
2. 今後の展望とリスク要因	135
第7節 アフリカ	138
1. マクロ経済分析	138

第2部 コロナショックとグローバル化

第1章 コロナショックが明らかにした世界の構造 143

第1節 新型コロナウイルスの感染拡大とサプライチェーンのリスク： 生産体制、物流、人の移動	144
1. サプライチェーンの特性から見た新型コロナウイルス感染拡大前の状況と 新型コロナウイルス感染拡大が与えた影響	144
2. 生産体制から見たサプライチェーンと新型コロナウイルス感染拡大の影響	149
3. 物流から見たサプライチェーンと新型コロナウイルスの感染拡大の影響	154
4. 人の移動から見たサプライチェーンと新型コロナウイルスの感染拡大の影響	155
5. 従来からのサプライチェーンの課題を再認識して克服する機会に	156
第2節 サプライチェーンにおける集中度の高まり	157
1. 世界のサプライチェーンにおける生産拠点の集中度の高まり	157
2. 日本のサプライチェーンにおける生産拠点の集中度の高まり	169
3. 地域統合におけるサプライチェーンネットワーク	184
第3節 物流の寸断とサプライチェーン	193
1. 新型コロナウイルス感染拡大による陸上輸送への影響	193
2. 新型コロナウイルス感染拡大による海上輸送への影響	195
3. 新型コロナウイルス感染拡大による航空輸送への影響	197
4. サプライチェーンにおける物流の役割	198
第4節 国境を越える人の移動と都市への集積	211
1. 国境を越える人の移動の拡大や停滞がもたらす影響	211
2. 都市における感染症の爆発的拡大	218
第5節 貿易制限的措置の増加	220
1. 緊急時における自国優先策	220
2. 米中貿易摩擦	223
第6節 デジタル経済の拡大、コロナテックの急速な社会実装の進展	235
1. グローバリゼーションとデジタル経済の拡大	235
2. コロナテックの急速な社会実装の進展	246
第7節 ドルへの集中と新興・途上国のリスク拡大	249
1. ドルへの集中	249
2. ドル集中と新興・途上国のリスク・サプライチェーンへの波及	250

第2章 グローバリゼーションの過去・現在・未来259

第1節 3つのアンバンドリングから見るグローバリゼーションの過去・現在・未来260

- 1. 3つのアンバンドリング260
- 2. グローバリゼーションの歴史265
- 3. 国家の役割、多国間の枠組みの役割の変遷268

第2節 グローバリゼーションによる世界経済の発展271

- 1. グローバリゼーションと世界経済の発展271
- 2. グローバリゼーションと新興国の伸張275

第3節 日本のグローバリゼーションの歴史278

第4節 世界の発展と残された課題283

- 1. 貧困の減少と格差283
- 2. コロナショックの影響の集中286

第5節 世界における第3のアンバンドリングに向けた移行の動き288

- 1. 世界における第3のアンバンドリングに向けた移行の動き288
- 2. 第3のアンバンドリングに向けた日本の課題291

第3章 目指すべき社会を実現するための世界と我が国の方向性297

第1節 グローバリゼーションのアップグレード300

- 1. グローバル・ガバナンスの枠組300
- 2. 国際協調の遠心力301
- 3. 世界での協調行動に向けた「求心力」303

第2節 レジリエントなサプライチェーンの構築、人の交流のあり方の進化306

- 1. レジリエントなサプライチェーンの構築306
- 2. 人の交流のあり方の進化315

第3節 世界の社会課題解決（SDGs）の促進に向けて321

- 1. SDGs と社会課題の解決321
- 2. 日本としての SDGs への貢献328

第4節 世界のデジタル化の加速における新興国との共創を通じた新事業の創出332

- 1. デジタル化の時代におけるグローバル産業戦略の連携パートナーとしての ASEAN、インド332
- 2. デジタル経済の浸透335
- 3. 東南アジア・インドのデジタルトランスフォーメーションの事例340
- 4. アジアのデジタル企業へ流入する資金342
- 5. アフリカにおけるイノベーションの潮流、社会課題解決ビジネスの勃興346
- 6. アフリカにおけるスタートアップの成長348
- 7. 日本が目指すべき方向性と施策350

第3部 課題解決に向けた通商政策

第1章

国際協調による新たなルールベースの国際通商システムの構築に向けて357

第1節	G7/G20	358
1.	G20 貿易・デジタル経済大臣会合（2019年6月）	358
2.	G20 大阪サミット（2019年6月）	358
3.	G7 ビアリッツ・サミット（2019年8月）	359
4.	鉄鋼グローバル・フォーラム閣僚会合（2019年10月）	360
5.	G7 首脳テレビ会議（2020年3、4月）	360
6.	G20 首脳テレビ会議（2020年3月）	361
7.	G20 貿易・投資大臣会合（テレビ会議）（2020年3、5月）	362
第2節	WTO	363
1.	WTO 関連ルール形成動向	363
第3節	APEC を通じた地域経済統合の推進と経済成長の促進	371
第4節	経済連携協定の進展	372
1.	経済連携協定（EPA/FTA）の意義	372
2.	経済連携協定（EPA/FTA）を巡る動向	372
3.	我が国の経済連携協定を巡る取組	373
4.	我が国が推進中の経済連携	374
第5節	投資関連協定	379
1.	世界の投資関連協定を巡る状況	379
2.	投資関連協定の主な規定内容	379
3.	エネルギー憲章条約の主な規定内容	379
4.	我が国の投資関連協定を巡る最近の状況	380
5.	今後の課題	382

第2章

各国戦略383

第1節	米国	384
1.	日米首脳会談・要人往来等	384
2.	日米貿易協定及び日米デジタル貿易協定	387
3.	米国通商拡大法第232条への対応	388
4.	日米貿易投資関係の更なる発展に向けた取組	390
5.	自由で開かれたインド太平洋の維持・促進に向けた日米協力	390
第2節	欧州	391
第3節	中国	393
第4節	ASEAN・大洋州	396
第5節	インド	398
第6節	中南米	400
1.	今後の方針	400
2.	進捗状況	400
第7節	ロシア	402

1. 今後の方針	402
2. 主な進捗	402
第8節 中東	405
第9節 アフリカ	408
1. 進捗状況	408
参考文献	409
図表索引	419

コラム
一 覧

1. グローバリゼーションと感染症の歴史	27
2. 貿易摩擦の教訓	232
3. 日米欧三極貿易大臣会合	370